

# 市民の皆様の声を市政に

## 20人の議員がさまざまな分野にわたり、市に考えを聞きました

(詳細については本庁・支所にある市政情報コーナーや図書館に備えつけの会議録や市議会ホームページをご覧ください。)

### 1. 金子 雄一

①一般会計予算における地方債について②企業誘致について③今夏に向けてのエネルギー対策について

### 2. 並木 正年

①救急医療体制の整備②小児救急医療の充実③市が誘致する総合病院の機能と役割④小・中学校での交通安全教育⑤フラワー号

### 3. 岡田 恒雄

①サービスをもっと豊かに、市役所をさらにスリムにすることについて②通学路について

### 4. 川崎 葉子

①学校施設の防災・耐震化(非構造部材の耐震対策)②市の防災訓練(HUGの研修及び導入)③がん検診受診率向上(胃がん検診の個別検診導入への進展は)

### 5. 橋本 稔

①高齢者・障がい者の孤立死について②小規模多機能型居宅介護事業と24時間訪問サービス③再生可能エネルギーの取り組み④地域建設産業の発展について

### 6. 頓所 澄江

①通学路の安全確保について②学校施設の非構造部材の耐震化について③指定介護予防支援事業の委託について④このす男女共同参画プランについて

### 7. 潮田 幸子

①学校通学路の安全性確保②市民の命を守る社会基盤の整備③公共施設等の維持・更新計画④被災者支援システム導入⑤高齢者の為の命をつなぐ安心カード導入

### 8. 金澤孝太郎

①自治の基本的規範「鴻巣市自治基本条例」制定と地域行政エリアの見直し②小学校新学習指導要領の現状と課題③乳幼児から高齢者までの歯科口腔保健の推進

### 9. 加藤 孝

①市街化編入4地区の区画道路、下水道②県道さいたま鴻巣線以南の荒川左岸通線の予定③滝馬室・原馬室地区の土砂災害の調査と結果

### 10. 野本 恵司

①路上喫煙の防止及びポイ捨て禁止の現状の認識と対策は②市街地の不法投棄について③創業支援について④健康づくりメニューの実行計画⑤自殺対策

### 11. 菅野 博子

①㈱エルミ鴻巣6億3400万円の出資の根拠と映画館3ホールの採算②家族経営での兼業農家の経営強化③「孤立」を防ぐ横断的なまちづくり④エアコンの設置

### 12. 坂本 国広

①学童保育室について②再編される保育所建物の地域での利用について

### 13. 加藤 久子

①資源物のリサイクルと住民の出し方は②町内会や集団回収をしている団体に出している報奨金は③EM活性液の活用を④フラワー号の見直しを

### 14. 織田 京子

①鴻巣市の財政改革をメガソーラーによる太陽光発電所で②不活化ワクチン、9月から市の補助は③上谷総合公園サッカー場の夜間照明は

### 15. 中野 昭

①北鴻巣箕田地区開発整備事業について②公立保育所の再編計画について③パークゴルフ場増設後の管理・運営について

### 16. 中島 清

①本市の小中学校第1学年の学校生活への適応状況は②中学校で必修となった武道について③通学路の安全点検は④笠原小学校の児童減少の歯止め対策は

### 17. 長嶋 元種

①北鴻巣駅西口自由通路等への屋根設置②仮認定NPO法人制度の推進③食品の放射能新基準④障害者の法定雇用率引き上げ⑤全国瞬時警報システムの運用開始

### 18. 羽鳥 健

①合併後の10年とその後の5年の交付税について②小中学校の給食についてとプール清掃について③渋井橋架け替え工事に伴う対応について

### 19. 谷口 達郎

①水害時の対策(避難所の場所は各小学校でよいか、避難場所までの足の確保は、災害物資の確保は十分か)

### 20. 阿部 慎也

①フラワー号が空気バスと言われている現状をどう捉えているか②行田市との連携を模索してみてもどうか③市民ニーズにこたえているか

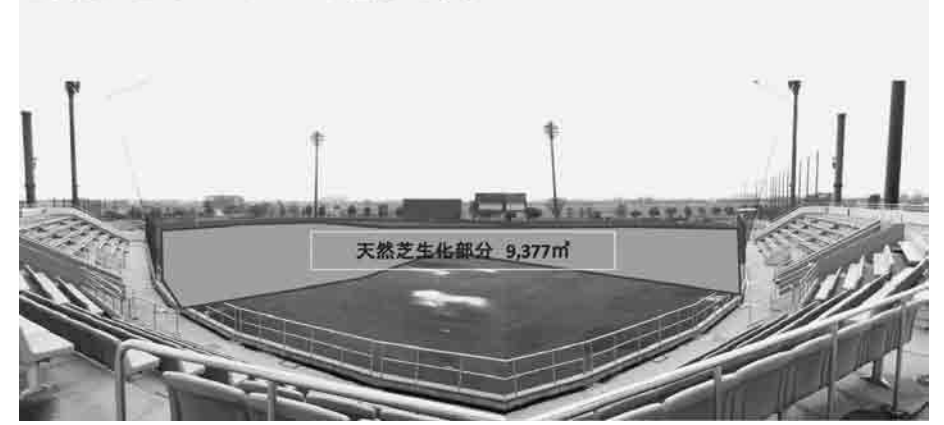
**問** 吹上地域の4小学校の予定は。小谷小学校、下忍小学校、大森小学校の3校については今年度に工

補正予算

## 市内小学校給食の自校調理方式計画

①3小学校の6年生が中学校の教室で合同授業を行い、児童どうしの交流を深める。  
②中学校教員が小学校の授業に、小学校教員が中学校の授業に共に参加し、児童と教員の交流を図る。  
これらにより、平成22年度には不登校生徒が9名おりましたが、平成23年度は3名になりました。今年度

上谷総合公園フラワースタジアム天然芝生化学事業



補正予算

## 小中一貫推進モデル事業 教員3名を配置

**問** 小中一貫推進モデル事業の目的・内容と成果は。

**答** 川里中学校を中心として広田小学校、屈巢小学校、共和小学校の4校の事業で、いじめ・不登校対策、中1ギャップ解消、学力向上を目的として行っています。

事設計をし、平成25年度に工事着手の予定です。吹上小学校は校舎改築と合わせて平成26年度に行います。建築場所については、下忍小学校・大森小学校は屋外に、小谷小学校はスペースの関係で、1階図工室を検討しています。吹上小学校の工事完了をもって、市内全小学校の給食が自校調理方式となります。



現在保管されている永年保存文書

補正予算

## 永年保存文書は電子化して検索も可能に

**問** 市の永年保存文書は、すべて紙の文書のまま、本庁舎・支所等に保管されているが、今後の文書保存ファイリングはどうするのか。

**答** 永年保存文書の保存については、今回初めて、電子化及びマイクロフィルム化し、原本は廃棄せず保管します。  
また、電子データ化された画像データを検索できるシステムを構築していきます。

は正規教員を3名配置し、低学年からの交流も計画しております。小中連携して、9年間で育んでいきます。

## 意見書

### 「衆議院議員選挙の選挙区の改正を」～市議会から国に意見書を提出しました～

国会は、国権の最高機関であり、国の唯一の立法機関である。国民の意思が正確に国会に反映される選挙制度にしていることが、現在求められている。地域住民の重要な意思決定の場である選挙区選挙において、選挙区と自治体を同一にしていることは不可欠である。

現在、鴻巣市において衆議院議員選挙の選挙区は、鴻巣・吹上地域が埼玉県6区、川里地域は埼玉県12区と選挙区が異なる。

合併後7年目の鴻巣市は、鴻巣・吹上・川里地域の選挙区が異なる状態をすみやかに解消し、同一の選挙区で選挙が行われる必要がある。

地域住民の意思決定が公正に反映されるよう、衆議院議員選挙の選挙区の改正を求め、地方自治法第99条にもとづき意見書を提出する。